

ふれあいねもとたより

平成29年
3月1日
第127号

編集 発行 根本校区地域福祉協議会

多治見市北丘町 1-73(根本 22 区民館構内) Tel& fax 0572-27-6605

ふれあいねもとは



2月の「相談窓口」 民生児童委員相談窓口 相談窓口事業部会

2月1日～28日(土・日・祝日を除く) 20日間延べ51人で対応。 対応件数:16件。

(支援相談1件 地域内団体との連絡調整7件 市・社協・区関係6件 地域力関係2件)

子育て支援活動

2月8日 根本交流センターにて読み聞かせを行いました。 読んだ本は、「いただきます」「おめんです」「おばけだじよ」の3冊です。 そのあと紙皿の上に、切り抜きのチョコとハート形のシールを貼って、バレンタインプレートを作りました。 参加者 親 20人 子ども 22人 ふれあいスタッフ 3人

ふれあいねもと講演会

2月16日 根本 22 区民館 参加者 54人

ふれあいねもと役員、民生児童委員、ひまわりサロンの会員など根本校区内のみなさまを対象に、エンディングノートについての講演会を開催しました。

講師は、行政書士 服部法務事務所の服部 毅先生。 何時か迎える人生の終わりの日にそなえて、「たいせつな人に伝えたい」ことを書き残しておくことを「終活」といいます。

内容は、「私のこと」「私の歩んだ人生」「過ぎ去りし日の思い出」「私の家族・親族」「私の家系」「私の希望(介護、病気治療、葬儀、遺言など)」「私の財産」そして「大切な人へのメッセージ」など。

1時間 30分にわたる講演でしたが、みなさん熱心に聴講されました。

「余生を前向きに楽しく生きるため」に、あなたも終活してみませんか? 講演資料は、ふれあいねもと事務所にてご覧になれます。



「ふれあいねもと健康・介護相談室」開設のご案内

開設日・時間 3月17日(金) 午前11時から12時まで。

相談員 南姫地域包括支援センターから派遣されます。

開設場所 ふれあいねもと事務所(根本 22 区民館構内)

お問い合わせ 電話27-6605まで。

※血圧測定など健康チェックも出来ますので、お気軽においで下さい。



31区では

松かさ人形と節分飾り 旭ヶ丘第8町内ひまわりサロン 2月3日 旭ヶ丘第8町内集会所

北栄高齢者支援センターの可児さんとサブの磯崎さんをお願いして松かさでお人形を、そして布で節分飾りのリースを作りました。

お人形もリースも下準備をして下さっていたので皆手早く仕上げる事が出来ました。何につけても下準備が大切です。節分飾りもタイミング

良く、今日の節分に間に合いました。皆一生懸命出来上がった時の満足な顔は幸せそのものでした。



22区では

民謡踊りと脳トレ体操 根本愛郷会ひまわりサロン 2月10日 根本22区民館

民謡踊りの「銭太鼓」さん御一行をお迎えて、楽しい踊りと脳トレ体操をしました。

「銭太鼓」は、島根県出雲地方に古くから伝わってきたもの。和太鼓ではなく銭(今は五円玉)に紐を通して、じゃらじゃら音を出して民族的な楽器に仕立てた世界でも珍しいものだそうです。

銭太鼓の伴奏で、「真室川音頭」「青い山脈」「河内音頭」など踊って歌って楽しい時が流れます。

このほかにも「大笑い体操」とか「幸せのワルツ」などの脳トレ体操を楽しみながら笑いながら続けて、最後のメは、全員で「炭坑節」を踊りました。



あれ！銭は何処に入っているの？



明和第二町内では

新明公民館 あそびの広場 2月25日 新明公民館 参加者 57人

普段は遠くてなかなか行けない根本児童館。そんな明和の子どもたちのため年に1度、根本交流センターボランティアキッズのお姉さんお兄さん達がやってきました。地元の明和スカウトの子ども達も加わって、楽しいゲームや作品作り。時間が短いですね。あっという間に終わってしまいました。また来年も楽しみにしてね。



消防訓練と防災講話 参加者20人

2月26日 新明公民館にて、悠光クラブ新明会は、町内会と共催で、消防訓練と防災講話を開催しました。

多治見北消防署の長谷川さんの指導により、水消火器を使用して初期消火訓練。赤電話から実際に119番へ通報する訓練も行いました。

そのあと「地震災害の話」「多治見市の消防活動」についての講話を受講しました。消防のプロの話は説得力がありすごかったです。

